

リレーインタビューア

上森町長 お邪魔します。ハウスの中はすぐ暖かいですね。

中川さん 天王は能勢町の中でも別格の寒さですから、ハウスの中はそう感じられると思います。

上森町長 この天王ハウスともうひとつ長谷にもハウスを持っておられるんですよね。

中川さん そうです。天王ハウスは17年、長谷ハウスは8年やつています。

上森町長 能勢町でいちご狩り経営をしようと思われたきっかけというものは?

中川さん 元々自営がしたくて、いちじだつたらやつていけるのかな…と思い、農業の世界に入りました。能勢農場で1年間修業したのですが、それだけだつたら経験不足だと思い、紹介で兵庫県でも修行をしました。

中川さん いえ、兵庫県で修行をした後、自給自足の生活がしたくて四国へ行きました。しかしながら少しだけ…。そんな時に兵庫県で知り合った人から農業と一緒に修行をしました。

上森町長 そうなんですか。修行を終えてまた能勢へ戻つてこられたのですか?

中川さん いえ、長谷と天王にハウスがあり、いちご狩りが体験できます。



いちご縁中川の中川 啓祐（なかがわ けいすけ）さん。（左）

いちご縁中川は長谷と天王にハウスがあり、いちご狩りが体験できます。

にやらないか、と声をかけられ、そこから7年間岡山県で農業をしました。この時に「これが農業をするということなんだ」ということを学びました。

上森町長 いろんな場所へ行き、いろんな経験をされ、そして独立されたんですね。

中川さん ずっと独立したいと思っていて、岡山県で働かせていただきたいいために、た場所を辞めて、関西で土地を探していました。そして能勢町にござ縁があつて帰つてきました。

上森町長 能勢町はいちごを育てやすい場所なんですか？

中川さん いちごの品種は約100種類ほどあるのですが、能勢町で育てやすい品種の2種類、「あきひめ」と「べにほっぺ」を選びました。

上森町長 なるほど。いちごは能勢町観光物産センターに出荷されているのですか？

中川さん いちご狩りしかやってないので出荷はしていません。

ただ、いちご狩りを体験していたいた方や、体験をしなくてもハウスにお越しいただいた方には直売をしています。

上森町長 いちご狩りを楽しむポイントは何がありますか？また、いちごの魅力はなんだと思われていますか？

中川さん いちご狩りでは小さい粒、大きい粒といろんないいちごを狩つてほしいですね。また、いちごは誰もが「食べたい！」と思う、人を引き付ける果物だと思います。

上森町長 今後の目標を聞かせてください。

中川さん いちごの作付面積を広げようとは思っていないのですが、誰かに『能勢町のいちご狩り』を継承していきたいと思っています。数年したら研修生を受け入れられたらいな、と考えています。

上森町長 農業の後継者も減つてきていますので、町としても出来ることは協力させていただきたいと思います。これからも頑張つてください！本田はありがとうございました。



いちご縁中川

▶ 天王ハウス 能勢町天王
長谷ハウス 能勢町長谷

☎ 090-5660-0928

✉ http://www.nakgw.com/

